

大阪における現状 補足資料

目次

- ・ 都道府県別国際会議開催件数推移 3
- ・ 大阪の主要な**MICE**会場 4
- ・ 国内の主要な**MICE** 施設 5
- ・ 海外の主要な**MICE**施設 6
- ・ コロナ後に欧米で開催された主な**MICE**案件一覧（予定含む） 7
- ・ 万博記念公園駅前周辺地区活性化事業 8
- ・ 府市大学統合による新大学 9
- ・ 大阪・関西万博での取組み **11**

都道府県別国際会議開催件数推移

		2015	2016	2017	2018	2019
		(H27)年	(H28)年	(H29)年	(H30)年	(H31/R1)年
大阪府		③242件	⑤280件	⑤251件	⑤240件	⑤300件
	大阪市	139件	180件	139件	152件	204件
	千里地区	94件	85件	98件	68件	84件
	堺	4件	7件	6件	7件	2件
	東大阪	5件	4件	3件	7件	3件
	その他	2件	4件	5件	6件	7件
東京都		①583件	①593件	①631件	①670件	①581件
福岡県		②450件	②488件	②436件	③427件	②464件
兵庫県		⑧133件	④283件	③422件	②443件	③461件
京都府		④230件	③291件	④334件	④367件	④398件
愛知県		⑦187件	⑥210件	⑥192件	⑥216件	⑦259件
神奈川県		⑥193件	⑦190件	⑦179件	⑦163件	⑥282件

出典：日本政府観光局「国際会議統計」 ○数字は全国順位

※「千里地区」：豊中、吹田、茨木、高槻、箕面の5市

大阪の主要なMICE会場

施設名	開業年	展示面積	最大収容人数 (会議室)	会議室数
インテックス大阪	1985年 1993年	70,000㎡	294名	12室
ATCホール	1995年	5,550㎡	150名	10室
マイドームおおさか	1987年	4,843㎡	144名	7室
OMM	1966年 1989年	4,055㎡	500名	11室
大阪城ホール	1983年	3,500㎡	13,000名	3室
エディオンアリーナ大阪	1987年	3,010㎡	3,131名	8室
大阪国際会議場	2000年	2,600㎡	2,754名	25室
大阪国際交流センター	1987年	2,280㎡	1,006名	12室
コングレコンベンション センター	2013年	1,700㎡	1,750名	12室

国内の主要なMICE 施設

※施設シルエットは全て
同一スケールで表示

都道府県	名称
北海道	札幌コンベンションセンター
	京王プラザホテル
	ロイトン札幌
宮城県	仙台国際センター
茨城県	つくば国際会議場
千葉県	幕張メッセ
	東京国際フォーラム
東京都	タワーホール船堀
	三田共用会議所
	東京ビッグサイト
	日本科学未来館
	国立オリンピック記念青少年総合センター
神奈川県	パシフィコ横浜
富山県	富山国際会議場
愛知県	名古屋国際会議場
	ウインクあいち
京都府	国立京都国際会館
	京都テルサ
	京都市勧業館みやこめっせ
大阪府	大阪府立国際会議場
	コングレコンベンションセンター
	千里ライフサイエンスセンター
	インテックス大阪
	神戸国際会議場
兵庫県	神戸ポートピアホテル
	淡路夢舞台国際会議場
	神戸国際展示場
奈良県	神戸芸術センター
	奈良春日野国際フォーラム
島根県	くにびきメッセ
岡山県	岡山コンベンションセンター
広島県	広島国際会議場
	北九州国際会議場
福岡県	福岡国際会議場
	アクロス福岡
	ヒルトン福岡シーホーク
	JICA九州
	Fukuoka Growth Next

● 主要なMICE施設
(JNTO国際会議統計掲載の、2018開催件数
10件以上の施設(大学・研究所除く)を基に表示)

— 新幹線
..... 新幹線(建設中・予定)

✕ 主要な空港

神戸国際会議場
神戸国際展示場
神戸ポートピアホテル

展示場面積: 13,600㎡
最大会議場: 692人

**大阪府立
国際会議場**

展示場面積: 2,600㎡
最大会議場: 2,754人

幕張メッセ

展示場面積: 72,000㎡
最大会議場: 1,664人

国立京都国際会館

展示場面積: 6,500㎡
最大会議場: 1,840人

東京ビッグサイト

展示場面積: 118,540㎡
最大会議場: 1,000人

インテックス大阪

展示場面積: 70,000㎡
最大会議場: 294人

東京国際フォーラム

展示場面積: 5,000㎡
最大会議場: 5,012人

福岡国際会議場
マリンメッセ福岡
福岡国際センター

展示場面積: 14,100㎡
最大会議場: 3,000人

パシフィコ横浜

展示場面積: 27,600㎡
最大会議場: 5,002人

**【2021年4月開業】
博多国際展示場 &
カンファレンスセンター**

展示場面積: 3,500㎡
最大会議場: 234人

愛知県国際展示場

展示場面積: 60,000㎡
最大会議場: 375人

名古屋国際会議場

展示場面積: 1,920㎡
最大会議場: 3,012人

ポートメッセなごや

展示場面積: 33,950㎡
最大会議場: 500人

※大阪観光局資料より

世界の主要なMICE会場

国名	施設名	開業年	展示面積	会議室数
韓国	COEX(ソウル)	1979年	36,000㎡	48室
	KINTEX(イルサン)	2005年	100,000㎡	39室
	BEXCO(釜山)	2001年	46,000㎡	49室
台湾	台北世界貿易中心	2008年	45,000㎡	8室
香港	アジア・ワールド EXPO	2005年	70,000㎡	7室
	香港會議展覽中心	1988年	66,000㎡	52室
中国	北京新中国国際展覽中心	2008年	106,000㎡	20室以上
	上海新国際展覽中心	2001年	200,000㎡	30室以上
	中国博覧会会展総合体(上海)	2015年	500,000㎡	60室以上
	深圳国際会議展覽中心	2019年	400,000㎡	不明
タイ	IMPACT Challenger(バンコク)	2007年	60,000㎡	16室
シンガポール	サンテック・シンガポール	1995年	39,000㎡	31室
	シンガポール EXPO	2000年	100,000㎡	4室
	マリナベイ・サンズ(統合型リゾート)	2010年	32,000㎡	217室
オーストラリア	ICC シドニー	2016年	35,000㎡	70室
	メルボルン・コンベンションアンドエキシビションセンター	1996年	70,000㎡	63室
アメリカ	ラスベガス・コンベンションセンター	1959年	180,000㎡	144室
	ボストン・コンベンションアンドエキシビションセンター	2004年	47,000㎡	82室
	シカゴマコーミックプレイス	1912年	240,000㎡	150以上
	NY ジェイコブ K ジャビッツ コンベンション センター	1986年	70,000㎡	102室
ドイツ	メッセハノーバー	不明	460,000㎡	不明
	メッセフランクフルト	不明	360,000㎡	不明
	ケルンメッセ	不明	280,000㎡	不明

コロナ後に欧米で開催された主なMICE案件一覧（予定含む）

※大阪観光局資料より

イベント名	イベント種別	開催国・開催地	開催期間	開催規模 (参加者数・出展者数)	備考
Super Pet Expo	展示会	米国・シャンティリー (バージニア州)	2020 8/28 ~ 8/30	5,000人来場 129社出展	ペット商品展示会。マスク着用、展示ブースの間に5フィート≒1.5メートル間隔
Surf Expo	展示会	米国・オーランド	2021 1/6 ~ 1/9	来場者数未公開 321社出展	毎年9月にも開催。2020年1月以降初の開催。 ※2021年9月にも開催実績あり
MAGIC, WWIN, and OFFPRICE	展示会	米国・オーランド	2021 2/9 ~ 2/11	来場者数未公開 (合計)400社出展	3つのファッション展示会の併催。例年はそれぞれにラスベガス開催であるが、制限緩和のためにオーランドに移動した
Jewelers International Showcase (JIS)	展示会	米国・オーランド	2021 3/22 ~ 3/24	3,000人来場 170社出展	ジュエリーの買取・販売専門見本市
Las Vegas Market	展示会	米国・ラスベガス	2021 4/11 ~ 4/15	1,400人来場 200社出展	ラスベガス初、The Expo at World Market Centerとの新しい施設初の展示会。
World of Concrete	展示会	米国・ラスベガス	2021 6/8 ~ 6/10	18,254人来場 650社出展	アメリカ初大規模建設機器展。マスクなし
Arab Health 2021	展示会	UAE・ドバイ	2021 6/21 ~ 6/24	106,300人来場 4,152社出展	世界最大級の医療総合展示会
MWC Barcelona 2021 - Mobile World Congress	展示会	スペイン・バルセロナ	2021 6/28 ~ 7/1	20,000人来場 1,000社出展	世界最大のモバイル展示会 (オンライン100,000人)
2021 CHICAGO AUTO SHOW	展示会	米国・シカゴ	2021 7/15 ~ 7/19	来場者数非公開 (10万人超)	シカゴ自動車ショー
ISC West	展示会	米国・ラスベガス	2021 7/19 ~ 7/21	10,000人超来場 400社超出展	情報セキュリティの展示会
SIRHA 2021 - シラ国際外食産業見本市	展示会	フランス・リヨン	2021 9/23 ~ 9/27	149,100人来場 2,116社出展	フランス大統領も来場、大規模外食産業展
ANUGA 2021 - International Food Industry Trade Fair	展示会	ドイツ・ケルン	2021 10/9 ~ 10/13	70,000人来場 4,600社出展	ドイツの伝統的な大規模食品産業展
InfoComm	展示会	米国・オーランド	2021 10/23 ~ 10/29	270社出展 予想来場者数未発表	北米最大のAV見本市 (過去44,000人来場)
Consumer Electronics Show 2022	展示会	米国・ラスベガス	2022 1/5 ~ 1/8	-	世界最大のエレクトロニクス展示会。
World Education Congress 2021 - MPI	国際会議	米国・ラスベガス	2021 6/15 ~ 6/17	1,200人超	会議主催関係者の国際会議
Intelligent Transport Systems (ITS) World Congress	国際会議+ 展示会	ドイツ・ハンブルグ	2021 10/11 ~ 10/15	13,000人来場 198社出展	ITS(高度道路交通システム)関連
2021 EAGE Annual Conference & Exhibition	国際会議+ 展示会	オランダ・ アムステルダム	2021 10/18 ~ 10/21	約3,000人来場 250社出展	地球物理学分野
Congress of the European Society for Organ Transplantation ESOT	国際会議	イタリア・ミラノ	2021 8/29 ~ 9/1	(予想)3,584人参加	免疫学分野
IUCN World Conservation Congress 2021	国際会議	フランス・マルセイユ	2021 9/3 ~ 9/11	現地6,000人 オンライン3,500人	超音波学分野
IGLTA Annual Global Convention 2021	国際会議	米国・アトランタ	2021 9/8 ~ 9/11	現地400人	国際LGBTQ旅行協会年次総会
34th ENCP Congress	国際会議	ポルトガル・リスボン	2021 10/2 ~ 10/5	未発表(過去4,000人程度参加)	精神神経学分野
EUROSPINE 2021	国際会議	オーストリア・ウィーン	2021 10/6 ~ 10/8	未発表(過去3,500人程度参加)	欧州脊椎学会
39th Congress of the ESCRS	国際会議	オランダ・ アムステルダム	2021 10/8 ~ 10/11	(登録者数)現地4,279人 オンライン2,843人	眼科学分野
Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences (µTAS 2021)	国際会議	米国・ パームスプリングス	2021 10/10 ~ 10/14	未発表 (2019年1,377人参加)	ライフサイエンスと化学のためのマイクロ流路やナノテクノロジー分野
EACTS 2021 Annual Meeting	国際会議	スペイン・バルセロナ	2021 10/13 ~ 10/16	未発表 (過去5000人程度参加)	心臓胸部外科分野
Web Summit 2021	国際会議	ポルトガル・リスボン	2021 11/1 ~ 11/4	(予想)70,000人来場 80,000人オンライン参加	世界最大級のテクノロジーカンファレンス
IEEE Global Communications Conference	国際会議	スペイン・マドリッド	2021 12/7 ~ 12/11	(予想)2,000人参加 (2019年1,500人参加)	IEEEコミュニケーションズソサエティ国際会議

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業

●基本コンセプト

万博公園駅前周辺地区を国内外の多くの人にスポーツや文化のコンテンツを楽しみ、感動を与えられる場にしていくため、民間事業者とともに、大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくりを推進していく

●事業の方向性

基本コンセプトを踏まえ、「国際的なスポーツ大会やコンサート等が開催できる規模を持ち、広範な利用が可能な世界最先端の機能を有するアリーナ」や、当該アリーナを中核としたまちづくりにふさわしいホテル等の周辺施設を整備し、スポーツや文化を通じて、大きな感動を与えることにより、国内外から多くの人々を集客する事業

- ◇国際的なスポーツ大会やコンサート等の開催ができる規模を持ち、世界最先端の機能を有するアリーナを整備
- ◇当該アリーナにふさわしいホテル等の周辺施設を整備

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業予定者の提案内容について②

アリーナ棟（西日本最大級のスペック）



- 最大収容人数
18,000人（固定観客席13,400席）
- 延床面積
69,550㎡
- 想定年間イベント
165回
- 想定来館者数
約180万人／年
- 開業目標
2027年秋頃（変動する可能性あり）

※最優秀提案者の提案概要より

府市大学統合による新大学「大阪公立大学」

【大阪公立大学の概要】

開学年月日 : 令和4年(2022年)4月1日
学部等 : 1学域11学部、15研究科
学生数 : 約16,000人
入学定員 : 学部・学域 2,848人

学域・学部	大学院	学域・学部	大学院
現代システム科学域	現代システム科学研究科	農学部	農学研究科
文学部	文学研究科	獣医学部	獣医学研究科
法学部	法学研究科 (法科大学院含む)	医学部	医学研究科 リハビリテーション学 研究科
経済学部	経済学研究科	看護学部	看護学研究科
商学部	経営学研究科	生活科学部	生活科学研究科
理学部	理学研究科		都市経営研究科
工学部	工学研究科	-	情報学研究科

●大阪の発展を牽引する「知の拠点」をめざし、新たに「都市シンクタンク」機能及び「技術インキュベーション」機能の2つを備えることで、大阪の都市課題の解決や産業力強化など、大阪の発展に貢献することをめざす。また、高度な研究力を基盤とした国際競争力の強化を目指す取組を展開する。

●新大学では、2025年度を目途に都心メインキャンパスを森之宮に整備。森之宮キャンパスを整備する大阪城東部地区では、新大学を先導役にして、観光集客・健康医療・人材育成・居住機能等の集積により、多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまちづくりを検討中。

<参考> 森之宮キャンパスに配置する学部等

・ 基幹教育

全学の共通教育改革を行い、社会人として必要な基礎力を身に付けさせ、専門教育への確実な連結を深める基幹教育を新キャンパスにおいて行う。全学の学生が一堂に会して行う基幹教育は、府大・市大の統合により設置した新大学にとって象徴的な存在となる。

・ 文学部・研究科

語学教育やリベラルアーツなど基幹教育の多くを担っていることから、基幹教育と同じ新キャンパスに配置する。また、都心キャンパスの立地をいかし、大阪の知と文化の発信にも寄与することができる。

・ 医学部リハビリテーション学科・研究科

森之宮周辺にはリハビリテーションの専門病院等があり、リハビリテーション学の実践・実証の場として、適した環境となっており、教育研究の向上や都市課題の解決に貢献することができる。

・ 生活科学部・研究科（栄養）

食・栄養を介した健康課題の解決に向けた実践・実証に取り組むとともに、キャンパスの利便性を活かして、食品・栄養・健康関連企業との共同研究・開発から人材やイノベーションを生み出すことで、食の都・大阪から国内外の食・栄養の課題解決につなげることができる。

・ 情報学研究科

先端的研究の推進につなげることができる研究分野であり、大阪城東部地区のまちづくりを進めていく上においても重要な機能の1つであるスマートシティの推進や、都市シンクタンク機能・技術インキュベーション機能として産学官連携に寄与することができる。

・ 都市シンクタンク機能及び技術インキュベーション機能

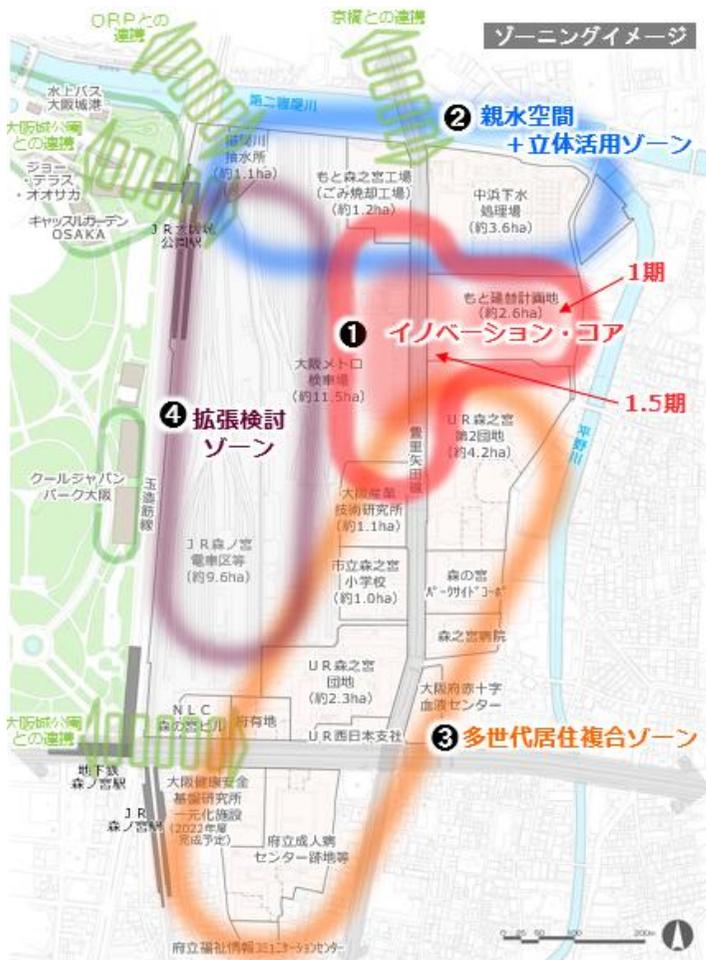
森之宮周辺には、公設試験研究機関や民間企業、府市をはじめとする行政が存在しており、こうした関係機関との密接な連携が可能となることから、大阪の都市課題の解決や産業競争力の強化を図っていくことができる。

<参考> 大阪城東部地区のまちづくり

●コンセプト

新大学を先導役にして、観光集客・健康医療・人材育成・居住機能等の集積により、多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまち

まちにひらかれ、まちとともに成長する「次世代型キャンパスシティ」の中核機能・場を「イノベーション・コア」と位置付け、「大学の基本機能」+「大学が先導役となり展開する機能」を中心に構成する



業務系機能(スタートアップ支援)
 一般的な業務機能に加え、
 例) スタートアップ支援型オフィス機能
 (コワーキング、研究室型オフィス等)
 例) 上記を支える業務サポート機能、
 情報発信機能等

商業系機能(国際交流促進)
 一般的な商業機能に加え、
 例) 国際色ある賑わい交流機能
 (世界の食が味わえる飲食等)
 例) 国際色ある集客機能
 (世界の音楽ライブ等)

イノベーション・コア
 ・イノベーション創出を牽引する
 “次世代型キャンパスシティの中核機能・場”
 ・「大学の基本機能」+「大学が先導役
 となり展開する機能」を中心に構成

大学の
基本機能 大学が先導役となり
展開する機能

宿泊系機能
 (学術交流・ビジネス交流促進)
 観光客向けの宿泊機能に加え、
 例) MICE関連機能(学会等にも対応
 可能な貸会議室、多目的ホール等)
 例) 長期滞在機能
 (ビジネス、研究者対応等)

居住・健康医療系機能
 (多世代交流・スマートエイジング促進)
 一般的な居住機能に加え、
 (UR団地とも連携し)
 例) 多世代交流機能(学生向け住居・交流空間等)
 例) 情報発信機能(スタートアップのイベント等)

2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) について

公益社団法人
2025年日本国際博覧会協会

2021年11月

- 大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を体現する様々な参加形態や事業、会場のデザインを含む会場計画、運営計画、資金計画等をまとめた協会のマスタープラン「基本計画」を2020年12月25日策定・公表
- 今後、基本計画に基づき、参加国、国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進

開催概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
サブテーマ	Saving Lives（いのちを救う） Empowering Lives（いのちに力を与える） Connecting Lives（いのちをつなぐ）
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	約2,820万人



- 企業・団体等はともにテーマの実現をめざすパートナー。大阪・関西万博では、これまでの万博よりも幅広い、多様な参加形態を用意。

パビリオン出展

(敷地渡し方式)

建ぺい率70%以下(原則) 高さ制限12m以下程度

敷地面積約3,500㎡(9区画程度)

一部を共同館とする場合も想定

テーマ事業協賛

主催者が企画するテーマ事業に協賛社として参加

資金協賛

設備・サービス提供

未来社会ショーケース事業参加

企業・団体が持つ先端技術やシステムを用いて、
会場内での実証や実装を行う

先端技術・システムの提供・運用

「TEAM EXPO 2025」プログラム参加

会期前より2025年に向けてテーマの実現を
目指して共創する取組への参加及び協賛

テーマ実現に向けた活動の創出・支援
資金協賛

催事参加

主催者催事への協賛又は
参加催事の持ち込み

資金協賛

催事プログラムの持ち込み

営業参加

物販・飲食・サービスによる参加

会場内営業施設出店
ライセンスビジネス参加

その他

会場建設費等への寄付

施設提供・貸与

広報参加

運営参加

- 「Society 5.0実現型会場」の実現に向けて、現在検討を進めている具体的事業の例

カーボンニュートラル



画像 : Adobe Stock

- カーボンニュートラル、エネルギーを最適化する技術、水素エネルギー技術のショーケースとしての導入

デジタル



画像 : Adobe Stock

- リアルとバーチャルを融合した未来のエンターテインメントの実現
- デジタル技術を活用した入場制度、来場者サービスの実施

モビリティ



- 次世代モビリティとしての利活用が期待される空飛ぶクルマにより来場者に新たな移動体験を提供

今後、これらの事業を実現する具体的アイデア等を募りながら、
「Society 5.0実現型会場」の実装を目指す